

# NPO法人 北海道スポーツコンシェルジュ

 このサイトを検索

- ホーム
- お知らせ
- 冬あそびんピック2015
- 冬あそびんピック2014
- 冬あそびんピック2013
- 冬あそびんピック2012
- 大通公園ウインタースポーツフェスティバル
- 市民の為にスポーツボランティア入門セミナー
- スポーツに“おさがり”を活用できないか？
- スタッフブログ
- 年次報告
- お問い合わせ

## 冬あそびんピック2013

### 冬あそびんピック2013

2013年2月2日と3日の二日間に渡り札幌市創成川公園狸二条広場で「北海道の子ども達に雪あそびの楽しさとウインタースポーツへのキッカケ作り」という合言葉で冬あそびんピック2013（主催：NPO法人北海道スポーツコンシェルジュ 冬あそびんピック2013実行委員会 協賛：UTチャレンジプロジェクト2012、札幌市スポーツ振興基金助成金 後援：札幌市、札幌市教育委員会）が開催されました。

2011年から3年連続で開催される冬あそびんピックは様々な方にサポートされましたが今年には特に沢山の方々のお陰で開催できました。

このページでは冬あそびんピック2013の様子をレポートします。

 [投稿を登録](#)

#### ありがとうございました

2013/03/31 8:59 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

来年度は冬あそびんピック2014がなんらかの形で開催できればと思っています。

それは「北海道の子ども達に雪あそびの

#### サイトマップ

2018FIFAワールドカップ  
アジア第二予選  
から

# 146

日経過

#### リンク集

#### どさんこスポチャ ンクラブ

北海道内で活動しているスポーツチャンバラクラブです。空気を入れた柔らかい剣は当たっても痛くないので家族そろってできるスポーツです。チャンバラごっこ・チャンバラ遊び・体験会講習会の相談受付中



楽しさとウィンタースポーツのキッカケ作り」という目標は1年や2年で達成できるものではなく長期的な視野で見る必要があるからです。

子供達がウィンタースポーツをする機会が減っている現状は変わりません。しかし、ウィンタースポーツ王国の北海道はそれを回避する努力が必要と思っています。

そして、そのサポートが少しでもできるのであれば、北海道スポーツコンシェルジュはそのお手伝いをしたいと思っています。

最後に今回、冬あそびんピック2013開催に盛りご協力いただいた下記の団体、個人に感謝致します。

当日、イベントを手伝っていただいた、もしくは物品を貸し出していただいた

藻岩レルヒ会、一般社団法人ノルディーア北海道、一般社団法人札幌カーリング協会、森谷直樹氏、当日運営ボランティアの皆さん

後援や開催場所を提供していただいた札幌市、札幌市教育委員会

広告や情報を取材や掲載等で協力していただいた

子育て情報マガジン「emina」、北海道新聞、NHKテレビローカルニュース「ネットワーク北海道」、子育て支援サイト「子育て北海道」、地域紙「まんまる新聞」

チラシを置くのにご協力いただいた  
札幌市内の区民センター、市内の区民  
体育館、市民活動センター、観光文化  
情報ステーション、観光案内所、児童  
館（青少年女性活動センター）、小学  
校、幼稚園、保育園、イオン北海道

北海道スポーツコンシェルジュと冬あ  
そびんピック2013実行委員会のメン  
バー

当日、参加してくれた親子連れの皆さん。

挑戦し続ける勇気をくれた他のプロ  
ジェクトチャレンジャーの皆さん

そして最後に何時も支えていただいた  
UTチャレンジプロジェクト2012事務局  
の皆さんと審査員の皆さん、UTホール  
ディングス様  
(敬称略)

まだまだ書ききれないほど沢山の方の  
サポートの中、開催できました。  
本当にありがとうございました。

#### 無題

2013/03/31 8:56 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

「冬あそびんピック2013」では会場にて  
アンケートを実施致しました。

アンケートの目的は今後の当団体の参  
加者の意見の参考とウインタースポー  
ツに関する調査です。

参加者の7割が子育て世代とわかり、こちらの望んでいた親子連れが来た事がわかります。

興味がある競技で人気があったのはミニカーリング体験や雪中アイスクリームサッカー、長靴ほうきホッケーなどでありました。

しかし、他の競技も興味があることがわかりました。

場所や日時はほとんどの方から「相応しい」という評価をいただきました。又、来年「冬あそびんピック」があれば参加したいという意見も全員から頂きました。

但し、当団体や当団体ホームページがほとんど参加者に知られていないのはこれからの改善点であります。

又、イベントは新聞告知やチラシというアナログな物が今でも有効である事がわかりました。

他の項目として、2017年に札幌と帯広で冬季アジア大会が知っている方がほとんどいなく、認知度はまだまだである事が伺われます。

又、スポーツボランティアに興味がある方が約半分ほどいらっしゃる状況がわかり、スポーツボランティアの拡大が望まれます。

他には3分の2ほどの方がウィンタースポーツを楽しまれる、又はこれから楽しむと回答されており思ったよりはウィンタースポーツを楽しむ方が多かったが、その大半はスキーであることがわ

かりスケート種目が残念ながら不人気です。

アンケートを行う事により、間接的な目で冬あそびんピック2013を振り返る事ができました。

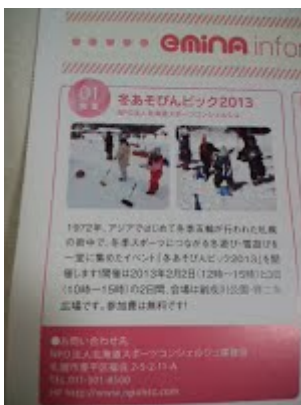
もしよろしかったらPDFファイルにしてありますので、皆さんも下記をクリックしてアンケートをまとめた結果をご覧ください。

| 添付ファイル:  冬あそびんピック2013アンケートまとめ.pdf

## 広報・広告とメディア

2013/03/31 8:45 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿 [ 2013/03/31 8:53 に更新しました ]

冬あそびんピック2013では当日用広告としてのぼりと看板ポスターを制作しました。



子育てマガジン「emina」へ広告掲載をしました。

事前告知で北海道



新聞で三回、NHKテレビローカルニュース「ネットワークニュース北海

道」、子育て支援サイト「子育て北海道」、地域紙「まんまる新聞」に掲載されました。

メディアの方々から関心を持ってもらえたのか当日に取材を受けました。

元々プレスリリースを各メディアに提出していたので初日にリリースを読んでも来られたメディアが三社。

まずはテレビ局からの取材でしたが当日と翌日のローカルニュース見ても放送されませんでした。。。二つの新聞社からも取材を受けましたが実際に掲載されたのは一社のみでした。



しかし、2月3日北海道新聞朝刊札幌版には記事として大きく冬あそびんピック2013の様子が掲載さ

れました。

2日目はたまたま週明けで始まるさっぽろ雪祭りの取材で来ていて、近くを歩いていたというアメリカはオレゴン州ポートランド市のテレビ局スタッフに英語で取材を受けました。こちらは何時放送されたのかはわかりませんが。。。笑

取材を受けてメディアに掲載される事により、私たちの活動がより沢山の方々に届けばいいなと思います。

取材に来てくださった皆さんありがとうございました。

### ボランティアの皆さん

2013/03/31 8:20 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

冬あそびんピック2013ではボランティアの皆さんのお陰で開催できました。

初日の2日は13名のボランティア、そして2日目の3日は19名のボランティアの皆さんが手伝っていただきました。

イベントの補助や、アンケート回収や参加者への声かけ、会場作り等、あらゆる当日運営はボランティアの皆さんがいなければできませんでした。

当日は運営面で説明が足りずボランティアの皆さんが困ることもあったと思いますが、申し訳ありませんでした。

こうしてみるとスポーツイベントは当日の運営ボランティアに頼る力がかなり大きいと思います。

その為には、イベントの主旨を理解してもらい、安全な運営マニュアル作りする必要がこれまで以上に感じました。

これからはスポーツボランティアについても考えていかなければならないなと感じました。



## アンケートの準備中



簡単スキーのコース作り

長靴ほうきホッケーの会場づくり

初日のボランティアの皆さんと



2日目のボランティアの皆さんと



### 協力団体・個人

2013/03/31 8:10 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿 [ 2013/03/31 8:10 に更新しました ]

冬あそびんピック2013では当日、沢山の協力団体や個人の方々のサポートにより運営ができました。





私たちの目的に共感していただき協力していただき本当に感謝致します。皆さんの協力が無かったら開催できなかったでしょう。

両日に開催したミニケーリング体験やカーリングゲーム等のカーリング関連の物を貸していただいた一般社団法人札幌カーリング協会の方々。



二日目の簡単スキー体験のお手伝いをしていただいた藻岩レール会の皆さん。

初日の2日に雪中アイスクリームサッカーを手伝っていただいた一般社団法人ノルディーア北海道の皆さん。

二日目の長靴ほうきホッケーのお手伝いをしていただいた女子アイスホッケーチームコーチの森谷直樹さん。

皆さんのサポートがあって開催できたと思っています。本当にありがとうございました。

### 人間ばんば競争

2013/03/31 8:01 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

二日目は人間ばんば競争を開催しました。



皆さんは「ばん馬競争」をご存知で

すか（もしくはばんえい競馬）？  
今は帯広でしか開催されていませんが、地方競馬の一つで普通の競馬で使われるサラブレッド馬では無く、馬力のある農耕用馬（ばん馬）を使って障害である小山を登る直線コースで競われる北海道特有の競馬です。

ばんえい競馬も他の地方競馬と同じく赤字構造になっており、帯広開催が終わってしまえばばん馬競争が北海道から消えてしまいます。

北海道でもばん馬競争を知らない子供達が増えています。

そこで子供達自身にばん馬競争を経験してもらうことによって北海道のばん馬競争をしつて欲しかったので



子供達にも簡単にできるように「人間ばんば競争」を開催しました。

人間が馬の代わりとなってソリを引っ張り、重しの代わりにバランスボールを乗せて、ボールを落とさないようにコースを一周するという競争にしました。

では、実際に人間を重しの代わりに乗せて引っ張ってみようということでアレンジを試してみました。

これまた、面白い競走になりました。やはり障害になる小山を超えるのが中々難しかったみたいですね・・・。  
それでも実際に人間ばんば競争をやることによって北海道特有の文化である

ばん馬を覚えておいて欲しいと思います。

### 長靴ほうきホッケー

2013/03/31 7:55 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

二日目はアイスホッケーの入口とってもらえるように「長靴ほうきホッケー」を開催しました。



女子アイスホッケーチームのコーチをされている森谷直樹様に手伝っていただき、開催しました。



本当は氷の上で本物のアイスホッケー体験をやりたかったのですが、会場が雪上で難しいので、私が子供の頃やっていた

スタイルでやりました。

まずは子供もすぐできる雪の上で、そしてホッケースティックの代わりに家にあるほうき、そしてパックの代わりにテニスボールを使用しました。

これならすぐ、誰でもチャレンジできますね。

大人が混じっても、すぐ一緒にプレイできます。

ハンディもあまり感じず楽しめます。この長靴ほうきホッケーをキッカケにアイスホッケーに将来は目覚めて欲しいですね。。。！



お手伝いいただいた森谷様、ありがとうございました。

### 簡単スキー体験

2013/03/31 7:48 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

二日目は簡単スキー体験から始めました。

一台のスキーでノルディック・アルペン両方のスキー

を楽しめる簡単スキー体験会が藻岩レルヒ会の皆さんのサポートの元、開催されました。



まずは会場周辺を一回りできるコース作りです。



コースができたので藻岩レルヒ会の皆さんの指導の元、子供達もチャレンジです。

普通のスキーのようにスキー専用のブーツは必要無く、長靴やスノーシューズなどでも装着できてとても簡単に始められます。



一度試すと慣れたのかどんどん進んでいきます。

スタッフも実際に試したりして楽しみました。

「これなら簡単にできるね！」等、面白がってもらえました。



### 雪中アイスクリームサッカー

2013/03/31 7:38 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

初日は雪中アイスクリームサッカーをしました。



これは雪中アイスクリームサッカーを通じて、サッカーが面白いと感じて欲しかったのと、北海道で頑張る女子サッカーにも注目して欲しかったからです。

そこで北海道からなでしこリーグ参入を目指す女子サッカーチーム「ノルディーア北海道」の皆さんと共に楽しんでもらいました。



特殊なアイスクリーム用のボールの片側にミルクや生クリーム等の材料を入れ、

その反対側から雪を詰め込み、皆だ楽しく20分間サッカーをするとアイスクリームができあがりました。

できあがったアイスクリームは子供達みんなとスタッフみんなで食べてみました。

本当に美味しいア

アイスクリームが出来上がってビックリです。最初のボールはバニラアイスクリーム。



次のボールはチョコレートアイスクリームとどちらも好評でした。個人的な感想はバニラアイスクリームが本当に美味しかったです。配合が良かったんでしょうか。。。担当してくれたスタッフには感謝です。

又、ノルディーア北海道さんのブログでも今回の雪中アイスクリームサッカーが紹介されました。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.norddea.jp/item/157>

ノルディーア北海道の皆さんのお陰で子供達が楽しく雪中アイスクリームサッカーができました。本当にありがとうございます。

皆さんもぜひ、ノルディーア北海道を応援しましょう。

### ミニスキー競争

2013/03/31 7:30 に 北海道スポーツコンシェルジュ NPO法人 が投稿

初日ではミニスキー競争をしました。



ミニスキー競争はミニスキーを使い、スピードスケートのスプリントのようにやりたいと思い、実際に始めた

のですが、今の子供達はほとんどミニスキーをやったことないのか、ミニスキーが長靴からすぐ外れたり、すぐ転んだりと私が子供の頃と比べて、体験していない子が多く、スプリント競争は止めて、ミニスキー体験会に切り替わりました。



後、子供の長靴は足が大きくなることを考慮して予め余裕のあるサイズなのでミニスキーのベルトを

靴に合わせて締めると長靴と足の間に隙間が生まれ、靴がミニスキーから外れるという事がわかりました。

そこでサポートスタッフ皆で子供達に靴を履かせ、手を引きながらミニスキーを体験してもらいました。

でも、しばらくするとセンスのある子は自分で滑れるようになりました。さすが北海道の子供です。

1-10 / 12



All Rights Reserved by NPO法人北海道スポーツコンシェルジュ

[ログイン](#) | [最近の更新履歴](#) | [不正行為を報告](#) | [印刷用ページ](#) | Powered By [Google サイト](#)